



児童アンケートの結果

日頃より、本校の教育活動推進にあたり、ご理解とご支援をいただきありがとうございます。今年度も、残すところあとわずかとなりました。この一年を振り返ると、コロナ禍ではありましたが、子どもたちはそれぞれ経験と学習を積み重ね大きく成長してきたと感じます。

本校では月ごとに生活アンケートを実施し、1月には一年間の振り返りとして児童アンケートを実施しています。このアンケートは、子どもたちがどのように思いをもっているのかを知り、今後の教育活動に反映させていきます。

分析に当たっては、児童向けの各項目の「そう思う」・「ややそう思う」を肯定的な意見と捉え、「あまり思わない」・「思わない」の回答の割合が多い項目については、課題として捉え、改善に向けた取り組みをより一層進めて参ります。アンケートの質問内容を昨年度と変更しているものもありますので、ご了承ください。

いただいた評価につきまして、一部にはなりますが、以下に報告させていただきます。

〔生活習慣について〕（単位：％、数値の下段は昨年度の数値）

質問内容	そう思う ややそう思う	あまり思わない 思わない	分からない
時間を守って行動できていますか。	97	3	0
周りの人にあいさつができていますか。	97 100	3 0	0 0
夜10時までに寝ていますか。	94	3	3
進んで運動や外遊びをしていますか。	94 94	6 6	0 0
読書の習慣が身に付きましたか。	93	7	0
ゲーム、パソコン、携帯電話などの約束は守れましたか。	88 93	9 7	3 0

本校では長年、規則正しい生活習慣の定着が課題であり、その解決に向けて生活チェックカードなどに取り組んだ成果が出ていると思います。

情報機器の活用などについては、市内でもネットトラブルの事案が多数報告されています。学校でも指導を継続していきますが、今一度、各ご家庭で情報機器の約束について話し合ってくださいと思います。

読書に関して質問の仕方を少し変更はしていますが、読書への意識はかなり向上しています。

〔学校生活について〕

質問内容	そう思う ややそう思う	あまり思わない 思わない	分からない
学校は楽しいですか。	94	6	0
困ったときに相談する人がいますか。	100	0	0
計算や漢字、音読などを繰り返して学習できましたか。	88 100	9 0	3 0
授業はよく分かりますか。	97 100	3 0	0 0
自分の考えをもち、友達の考えを聞いて考えを深められましたか。	91 96	6 4	3 0
自然の中での体験活動（里山・田植え・稲刈り・川遊び）は楽しいですか。	97 93	0 7	3 0

毎月行っている生活アンケートにも「学校は楽しいですか」の項目がありますが、そこでも肯定的な数値は高いです。困ったときに相談できていることも分かり、相談相手としては、親・教師・友達・兄弟姉妹があげられています。

授業は概ねよく理解し、学習の基礎基本は身に付いていると考えられます。計算や漢字の反復練習の数値は全体では12%下がっていますが、「そう思う」と感じている児童の内訳は10%増えています。自主学習などで、自分の苦手な分野や発展的な問題に継続して取り組むことでさらに応用力が身に付きます。宿題だけでなく、さまざまな課題に取り組んでほしいと思います。

本校は「表現力」を中心に研究を重ねています。授業や対話活動（フリートーク・スピーチなど）でその力は発揮できていますが、対話を支える「考える力」には課題もみられますので、今後も継続して指導方法を工夫していきます。

2月のこよみ

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
委員会活動		放課後学習 15:30 下校		かるた大会		
8	9	10	11	12	13	14
		放課後学習 15:30 下校	建国記念の日 リサイクル 持ち込み (~14日)			
15	16	17	18	19	20	21
		15:00 下校				
22	23	24	25	26	27	28
	天皇誕生日	放課後学習 15:30 下校	口座振替日	ありがとう集会	参観日 15:00 下校	



3月の予定

5日(金) 卒業を祝う会
23日(火) 卒業証書授与式
25日(木) 春季休業日 (~4/6)

22日(月) 給食最終日・卒業式準備
24日(水) 修了式

27日(土) 参観日の日程

・2校時 授業参観 ・3校時 楽器演奏会 ・バザー ・15:00下校

※弁当が必要です。後日、保護者の方にはお知らせを配布します。



1・17「あの日を語り継ごう」阪神・淡路大震災から26年……

防災訓練・追悼集会

今年1月17日が日曜日であったため、15日金曜日に防災訓練と追悼集会を行いました。今回は休み時間に地震が起きるという設定で、教師もわざと児童から離れていましたが、集団遊びをしている最中であり、緊急放送後は誰もがしゃがみこみ、頭をジャンパー等で保護する行動をとることができました。

各自が自分のいた場所から「お（おさない）・は（はしらない）・し（しゃべらない）・も（もどらない）」を意識し、運動場に避難後、体育館に移動し、追悼集会において命を守る大切さや、助け合って生きていくことの大切さを学びました。

児童の感想から

- ・もし、じぶんのいえが、じしんになったらとおもったら、かなりふあんになります。火じがとてもこわいです。つなみもこわいです。
- ・ひなんくんれんで、ルールがわかったからよかったです。いのちをまもることクイズで、いろいろなことがわかりました。
- ・ついつい集会でのお話で心に残ったことは、地震が起こったら高速道路や線路、いろいろな建物がくずれ、火災が起きたことです。そして津波もくるので自分の身は自分で守るを意識したいです。
- ・地震は本当にこわくて、大変なのが分かりました。地震は自然の力で止められないのがとてもこわいです。集会でいろいろ知ることができたし、地震がどれだけこわいかが分かりました。
- ・最初火事はそんなにひどくないと思っていました。でも、先生や母の話で町一面が燃えたのを聞いて、どれだけ大変だったのかが分かりました。揺れの範囲も広く、西脇も少しだけ揺れたことを教えてもらいました。いつ・どこで何が起こるかは分かりません。地震大国と言われている日本だからこそ亡くなってしまった方々に代わり、日ごろから災害に備えたいです。

